

下京区西部エリア活性化「地域連携事業」の実施状況について

1 マップ型情報冊子「京都しもにし^{とおり}めぐり」

(1) 冊子の配布状況

- 平成25年10月1日から配布開始
- 10万部発行、12月中旬までに約7万部配布
- エリア内の各施設・イベント会場、観光案内所、市営地下鉄駅等で配布

(2) 特典利用者数（10～12月中旬）

施設名	特典内容	利用者数(件)
梅小路公園	花の種 進呈 (毎週水曜日の9～10時)	4
蒸気機関車館	クリアファイル進呈(子どものみ対象, 毎日先着20名)	13
すし市場	本日のおすすめにぎりを2貫サービス	84
あじわい館	販売商品を割引価格で提供	0
角屋	入館料割引 (100円)	25
龍谷ミュージアム	入館料割引 (団体料金)	40
大阪ガスディリパ	オリジナル粗品 進呈	9
京都駅ビル	拉麺小路 トッピングサービス/京都茶寮 割引	0
計		175

(3) 総括（12月時点）

- エリアの関係施設・資源を網羅したマップ作成・配布により、エリアの関係者が一体となって打ち出す取組が本格スタートした。
- 「このエリアにこんなにたくさん(資源)の見所(資源)がある」ことを知っていただく有用なツールとなっており、使い勝手のよいマップへと進化させていくことで更に活用を促進できる。
- 目的の施設以外へも足を延ばすきっかけとなっている。
- 配布する箇所や機会を増やす必要がある。
 - より手に取ってもらいやすい配架場所を増やしていくことやエリア事業での配布を増やすことが必要。
- 特典の利用者が少なく、特典付与の効果があまり出ていない。
 - 特典付きのマップであることが一目でわかるような見た目の工夫や広報上の工夫が必要。

《参考》 配布協力施設等からの本取組に対する意見

①マップの内容について

- ・マップ自体の内容は良くできており、案内などに役立っている。
- ・表紙から、中に何が載っているかが分かりやすい。
- ・梅小路公園がマップの中心になっているので、観光客などエリアを初めて訪れた方には分かりやすい。
- ・京都駅周辺の観光地や通り名などが分かりやすく記載されている。モデルコースも分かりやすい。
- ・一般のガイドブックでは記載されない細かい通り名まで記載されており、マップの名のとおり「通めぐり」をするには便利だと思う。
- ・KRPがどのような場所にあるのかを伝えられる良いツール。観光地との近さもアピールできるため、「ぜひ見学に来てください」というきっかけづくりに役立っている。
- ・裏面に詳細情報が記載されている施設については、マップ上に、公衆トイレマークのような目立つ個別のマークがあると分かりやすい。

②配布状況、手に取った人の反応等について

- ・京なびを訪れる観光客に人気がある。
- ・施設、催し情報も載っているなので、駅周辺で観光する人に渡すと喜ばれる。
- ・観覧等を終えた施設で、「次にどこへ行こうか」と周辺のスポットを探すために手に取る観光客が多い。
- ・案内所で自由に取っていただける形で配布しているが、このエリアに限ったマップが少ないことから、手に取って活用する人が多い。
- ・商店街でもマップを配布したい。
- ・マップの配布場所等について、もっと告知が必要。
- ・英語等の多言語表記や、情報量をもう少し増やした方が、受け取ってもらいやすい。一旦手に取るものの、返却する人もいる。

③特典について

- ・表紙に特典についての記載をした方が良い。
- ・もっとお得感のある特典（サービス）を付けた方が良い。
- ・特典が、必ずしも集客アップにはつながっていない。
- ・特典利用者が持っているマップがどこで配布されたものかが分かると良い。
- ・マップを配布したその場で特典を利用されることは避けたい思いがある。逆に、マップを持参して施設を訪れた方には、特典があることを伝えるようにしているが、現状、利用する方はいない。

2 回遊型イベント「京都しもにし通めぐりウォーク」^{とおり}

(1) 開催実績

ツアー概要	スタート地点	参加者数(人)	定員(人)
第1回「エリアの魅力たっぷり大満足ツアー」 10/5 (土) 角屋見学, あじわい館見学, 特製すしランチ (同時開催事業: 市民ふれあいステージ, 梅小路公園グリーンフェア, 発見! ミニ市場, 梅小路いきいきフェスタ)	梅小路公園 (市民ふれあいステージ)	111	120
第2回『食』のお楽しみツアー ※台風通過後 10/26 (土) あじわい館見学, 特製すしランチ (同時開催事業: 京都やんちゃフェスタ)	梅小路公園 (やんちゃフェスタ)	31	90
第3回「秋の東寺特別拝観ツアー」 ※終日雨 11/10 (日) 東寺「秋期特別公開」鑑賞 (同時開催事業: 下京区ふれ愛ひろば, 南区民ふれあいまつり)	梅小路公園 (下京区ふれ愛ひろば)	9	100
第4回「歴史ロマン堪能ツアー」 11/16 (土) 西本願寺見学, 角屋見学, 嶋原商店街特製お土産 (同時開催事業: 門前町いちろく市)	西本願寺伝道院前 (いちろく市)	36	90
第5回「東本願寺寺内町めぐりツアー」 <事前募集へ切替え> 12/15 (日) 寺内町店舗見学, 涉成園での伝統工芸体験	東本願寺同朋会館前	44	48
第6回「新広場オープン記念 梅小路公園魅力まるごと堪能ツアー(案)」 未定 梅小路公園内の各施設見学など	梅小路公園	—	—

(2) 総括(12月時点)

- 各施設, 団体との連携により, 見ごたえのある施設見学や特典を盛り込むテーマ別ツアーが実現できた。
- 参加者の方々にエリアへの興味を持っていただく良い契機となった。
- 「こんな施設がエリア内にあるのか」「このスポットにこんな歴史・由来があるとは知らなかった」といった, 下京区西部エリアについての新たな魅力発見につながった。
- テーマを設定しツアーを企画・実施したが, テーマに興味のある客層に的確に情報が伝わらないと集客は回遊に至りにくい。
- 梅小路公園の来訪者は目的となる施設やイベントを目指して来訪しているため, 当日になって日程を変更する人は少ない。一方, 魅力的な飲食に興味を持たれる方は少なくない。
- 下京区西部エリアに魅力ある資源が存在することをもっとPRし, 根づかせていく必要がある。

《参考》 ツアー協力施設等からの本取組に対する意見

① ツアーの内容について

- ・こういった取組は集客にもつながるので、非常にありがたい。
- ・キックオフ日の10月5日は多くのイベントが集中し、一帯の賑わいが演出されて非常に良かった。しかし、客は自分の好みのイベントのみを目指して来場するため、集客力が分散しているようにも見受けられた。
- ・コンセプトや開催場所がある程度絞り込まれたイベント・施設群をツアーで繋げていく方が、より魅力が伝わりやすいように思う。
- ・取組を継続するのであれば、イベント開催会場にふらりと訪れた人をキャッチするよりも、単独のイベントとして市民しんぶん等での周知にもっと力を入れた方が良い。
- ・参加者等の体の負担を鑑み、ツアーは気候の良い時期に設定した方が良い。
(気温が低い冬場は避ける。)
- ・第1回ツアーは、各施設の見学時間が短く、残念だった。
- ・第1回ツアーで、すし市場のスタッフにツアーの詳細が正確に伝わっておらず運営にもたつきが出た。
- ・第4回ツアーで、門前町「いちろく市」会場（本願寺伝道院）を受付・出発地点として設定したのは良かった。また、世界遺産の西本願寺と江戸時代の花街・島原を巡る内容は、歴史の深さを体感することができる満足度の高いものであったと思う。
- ・第4回ツアーで、時間の都合上、西本願寺は境内から建物外観を見学いただくのみであったが、御堂内も案内できると良かった。
- ・第4回ツアーで、西本願寺見学の後、角屋までの移動途中に嶋原商店街を通過したが、参加者が商店街にも関心を持ってもらえるような企画にしてほしい。
- ・第5回ツアーで、参加者から「楽しかった」との声や、「東本願寺のこういう所が見てみたい」といった要望をいただいた。次年度も開催するのであれば、より楽しめる企画を検討したいと思う。
- ・第5回ツアーは、近隣商店街の協力を得て企画した。今後も、様々な機会に近隣との関係性を深めていきたい。

② 申込方法について

- ・第1～4回が当日申込、第5回が事前申込であったが、両方法を併用してはどうか。
- ・当日の参加者募集呼び掛けを、集合場所周辺だけではなく人の多い京都駅周辺などでも行ってはどうか。